

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000085
事業所名	認知症対応型グループホーム常盤

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の方との交流については、特養とも連携しながら事業所全体で取り組みが行われている。今年度より、認知症カフェの取り組みを月2回に増やし、多くの地域の方の参加にもつながっている。また、中学生や高校生の受け入れも行われている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	会議は併設の特養と合同で開催されており、様々なテーマを考えながら会議が行われている。会議には、様々な分野の方に参加の案内を行っており、事業所全体の取り組みを知ってもらい、合わせて出席者との勉強会の取り組みも行われている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当部署とは、併設の特養を通じて情報交換等が行われており、市の研修会等への参加も行われている。地域包括支援センターとも、認知症カフェや地域ケア会議等を通じた交流と協力関係が築かれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	併設の特養と連携した家族会が行われており、家族との交流が行われている。運営法人で独自のアンケート活動を行っている他にも、家族からの要望等については、併設の特養と連携して対応している。また、毎月のホーム便りの作成が行われている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	○	○	○	○	○	○		